

敵部隊トモ  
乃三三〇地附近  
乃三三〇地附近  
乃三三〇地附近

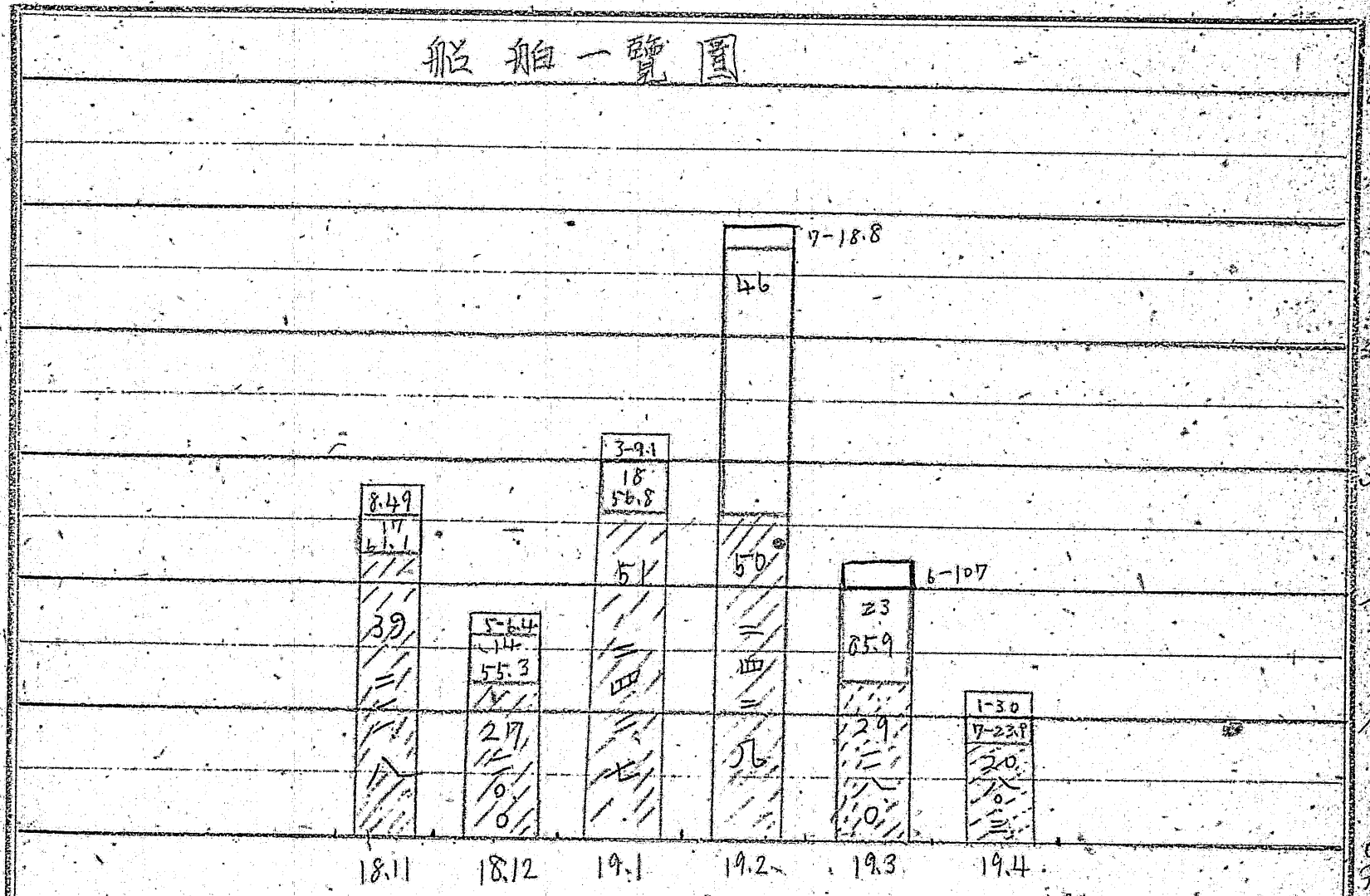
28		セントアントニオ 諸島=配給予定1階塔 11全隻無事予定地=物産ヲ3ス	
	1412	敵d×1ハ7カ島西方ナ一島砲撃	
29	22/2	A 47川丸 (1930ト小舟艇約17隻搭載) 高雄ヨリマヲ=航行中敵△1隻撃ヲウツ	沈没
	0510	トラック=敵艇上校約100'東装f×30ヲ撃 テ遊撃	0600迄=約20枚撃墜
		敵△昨29日ヨリ今朝迄概ネ13隻出現 其ノ内6隻ハ南西諸島及菲島北西部 海面=在リ	
	0422	C 日達丸 (油2859T) 復讐艇4隻=復讐 セヨル西批ヨリマヲ=航行中敵△1隻撃 ヲウツ	沈没
	0500頃 ~1530頃	トラック6次=魚ヲ敵艇上校延500'攻撃 ヲ受テ 所在f×30ヲ撃テ遊撃	地上砲火ト合セ地上ヨリ砲撃地ニ 敵艇約30'ヲ撃墜セリトテ創傷= 所在艇モ兵力全滅
30		敵K&B=南群内南洋方面行動ノ船舶 ニ対シ敵艦艇砲撃ヲ解シ航行管制 實施	
興 隆			
四月中ノ船舶喪失 (5月1日迄=判明地ニ)			
28隻 10万7千噸			
由△=同地ノ 20隻 — 8万3千噸			
四月中ノ敵△喪失確変 (GEB報告) 15隻			
効果甚大 8隻			
	0530頃	トラック再度敵100'内外ノ空襲ヲ見ル トコソ=同地ヨリ f×26 f×12 撃	
	0530 0745	4回=魚ヲ (140° 180° 250° 三方向ヨリ) 敵f <sup>c</sup>	被害比較的輕微
5-1	0950 0930	f <sup>b</sup> 延290'東装	
	0942	サワラ島=敵△約11隻 f×8ヲ撃テ東装	
	1142	赤水道 1220' 8Km = B×3 C×2 d×6 船種不詳x5計16隻ハ敵艦艇約1225~ 1540間同島南方海面ニ約30'ト向斷テ 砲撃	

九次  
約650'  
225ト227

19-5


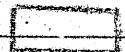
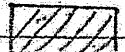
238

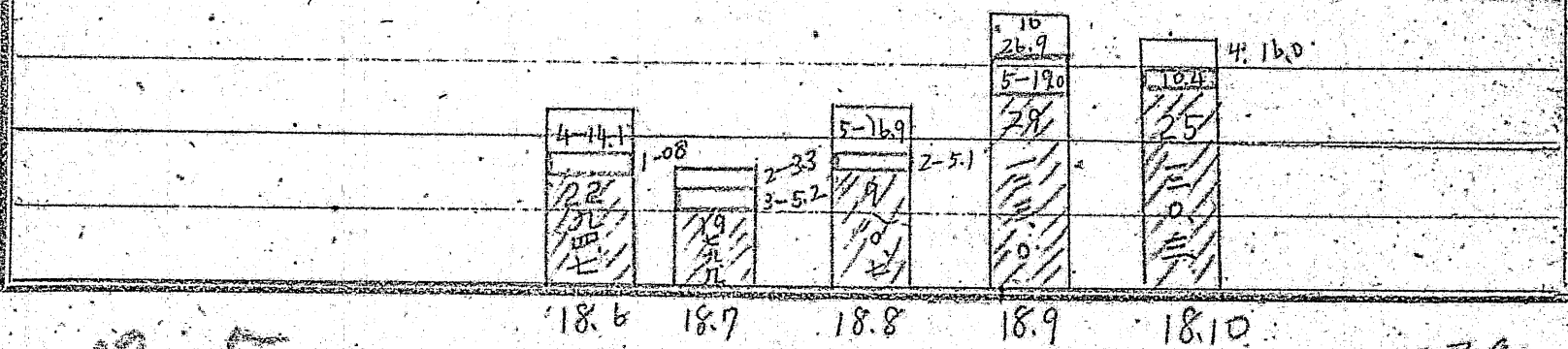
# 船舶一覽圖



自 昭和十八年六月  
至 昭和十九年四月 喪失

## 凡例

-  海雷及水上機雷
-  飛行機
-  汽船



19-5

239

0262

(單位千噸) 昭和十九年二、三、四月船舶喪失一覽表

被害原因別	二月		三月		四月	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
潛水艦	50	242.9	29	118.0	20	80.3
飛行機	46	236.3	23	85.9	7	23.9
機雷	2	6.2	0	0	0	0
海難	5	12.6	6	10.7	1	3.0
合計	103	498.0	58	214.6	28	107.2

機雷


新層別	二月		三月		四月	
	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
海軍	44	248.5	23	111.9	8	30.1
陸軍	30	125.0	24	71.2	9	36.8
民間	29	124.5	11	31.5	11	40.3
合計	103	498.0	58	214.6	28	107.2

240

0263

第三段作戦 (船舶被害沈没之部)

19-4

日	時	場所	艦船名	方面及配属	總數	獲行船	記事
1		「ラバウル」	敷設艇 翔沙美	南東 8F			敵の爆雷=引落没
3	1500	島島SW約60	東征丸	太平洋 陸軍	2814	東根四 號捕魚	敵の雷雷ヲ 受ケ沈没
9	1630	「サイパン」W約50	美作丸	太平洋 横運	4500		敵の雷雷ヲ受ケ 損傷10%沈没
11	1815	「ミンダナオ」西南端	d秋雲	菲 蘭 10S 3F			敵の雷雷=依 リ沈没
12	0203	奄美大島、 N-W方海面	台中丸	内地 民間	3213	燕外隻	敵の雷雷ヲ受ケ 沈没
16	0154	「ホルマツ」方海面	第一日の丸	菲 蘭 配属船	2891	W5	全上
	0154	「ホルマツ」方海面	水戸丸	菲 蘭 陸軍	7061	W5	敵の雷雷ヲ受ケ沈没
	0202	「セベツ」海北部	山形丸	“	3807		“
							
17	0135	10°-30N 142°-44E 母島S方約 120'	秋江丸 二号 能代丸	太平洋 陸軍 4F	7061 216	d秋風	“
	1729	日御崎SW 約1'	江原丸	内地 海軍省	2965		僚船ヲ沈没
19	1035	「サビン」	治野丸	南 陸軍	778		敵の攻雷=依リ沈没
	1030頃	「トラック」 北方約60'	龍宝丸	太平洋			敵のト交戦沈没 乗員方行不明
22	1945	「サンジヤク」	ろんごん丸	菲 蘭 陸軍	7190		敵の攻雷=依リ沈没
		“	廣隆丸	“	6680		“
		“	長田丸	海軍省	2969		“
23	0650	沙岬南方	大壽丸	内地 民間	6600		敵の雷雷=依リ沈没
	1505	「ムルケン」河	守山丸 金山丸	南西			敵の雷雷=依リ沈没
25	1330	(7°-11N 116°-6E (東北海))	柏丸	菲 蘭 陸軍	970	足摺	被雷雷沈没
		沖繩東方海面	隆山丸	内地			大東島方面行陸軍 部隊輸送中の方行不明
		“	之代丸	“			敵のト交戦 沈没、ト認ム
26	0810	(33°-23N 135°-23E (瀬戸内))	和山丸	内地 海軍省	2851	d隆周	被雷雷沈没

19-54

241

0264





故ト跳果

(1) 戦後(11月)			
	0930頃 1400頃	ボトハ = 対シ f <sup>0</sup> x 約48. 半袋 " " x 約60 "	1700頃空兵力、同地近世(予定)に1通 之日 f <sup>0</sup> x 14 (予定1回 所在計15)
2	1100頃	21 敵 B.C. 既先敵交ヲ以テボトハ島北方面 に接し 1400頃迄船砲射撃ヲ行ヒタル後北東方ニ去リ	3日(祝) f <sup>0</sup> x 3 (3日ヲ享敵交施)
	2300 ~2325	艦載水雷艇3隻ヲ北山岬(コトヲト 津北口) 此處ニテ敵トハ x 2 上攻撃	トハ x 1 = f <sup>0</sup> x 10 小火ヲ起シ以テ 砲臺 x 1 砲臺 x 1
3	0410	乾安丸(B 3129t) 北山岬に侵入直前敵トハ 被テ受テ	太平洋 海軍
		トハ x 西方ニテ初撃、後正北天城山丸(A 3165t) 敵トハ 雷撃ヲ受テ	南西 海軍
		得撫島南方海面ニ於テ野砲、後正北伏 見丸(A 4935t) 敵トハ 雷撃ヲ受テ	北東
	1250	敵トハ x 2 7カ西岸砲臺	南東
	0430	敵トハ x 若し カイル(ウヱツク) 水雷侵入	7
		敵トハ x 若し カイル(ウヱツク) 水雷侵入	1200砲ニテ砲臺を退
4		敵トハ x 若し カイル(ウヱツク) 水雷侵入	
		敵トハ x 若し カイル(ウヱツク) 水雷侵入	
		1. トヲツ (陸上砲)	
		艦船 第2日丸(997t) 捕獲	漁船4隻 沈没又ニ海上
		札幌丸(400t) 沈没	大島島地 3隻沈没
		2. ボトハ	
		艦船同様に	
機 機			
	0320	天寧Y基地 f <sup>0</sup> x 1 天寧南方約50 = 於テ浮 上トハ x 1 奇見煙臺	北東 艦艇 = 直撃弾 x 1 冷塔 = 至近 弾 x 1 未定
	2152 ~2304	北4島方面空襲機群撃合	北東
5	0950	白根丸(B 2700t) 潮岬北西方ニ於テ 敵トハ 雷撃ヲ受テ	内地 海軍
	2130	7カ方面ニ於テ艦載水雷艇3隻水雷ト 協同シテトハヲ撃テ交施シトヲト北口ヲ 敵トハ x 3 ヲ奇見之ヲ北東方ニ退去	
6	0410	敵トハ x 2	南東 被害軽微
	2030 ~0100	敵トハ x 延4 砲臺	
	0955	大宮島 B24 x 16 果袋 f <sup>0</sup> x 21 = 7 砲臺	
7	0730	✓ 出島高野「0247」号 6日神戶出港 順向 ニ向テ航行中 高野島 南方25' 地英 = 於テ敵トハ 雷撃ヲ受テ	内地 海軍
		4日以來ビロクニ 敵トハ 果袋親物 ナリ	南東 海軍
	0931	高野丸(C 3945t) 高野南方ニ於テ敵トハ 雷撃ヲ受テ	内地 海軍
8	0803	敵トハ x 2 江ノ口砲臺 全島砲臺ヲ砲撃	南東 火災中破セリ

19-5

244

0267

9日記事  
12日記事

		艦艇の艦名・O・T		主要艦艇の状況
10	0647	北西海面=放テ昌平丸(B 7255T)及陸軍艦刈萱(1KES)被テ雷撃ヲ受テ	菲南	両船共沈没
11	0400 1514	清涼丸(C 1904T)又北西=放テ被テ雷撃ヲ受テ 御嶽丸(B 4441T) 北西=放テ被テ雷撃ヲ受テ	内地 太平洋	沈没 沈没
13	am	五島列島の西方海面=放テ子(佐法?)被テ雷撃ヲ受テ(尚佐法=放テ12:45迄沈没中)=五島列島の西方海面に對テ掃海砲中)		γ=依リ掃海砲前部=直達彈ヲ手ハ尔后ト船體ヲ以テ連発攻撃砲撃=沈没
	0600	佐法子=五島列島の南西方海面=放テ被テ雷撃ヲ受テ	内地	相当、効果ヲ蒙ル
14	1430	在サハノ船団に對テサハノ南西方海面=放テ被テ雷撃中奇射砲直後、被テ雷撃ヲ受テ		命中彈×1ヲ得 効果概ネ確定
15		マール P112-ヤノ方面撃沈		
16	0255	サハノ=放テ掃海砲ヲ利用シ被テ雷撃ヲ受テ(12cm×1 13% MCT×2ヲ以テ被テ雷撃)	南西	沈没、面々ト沈没セリ 至近距離乃至命中彈×2(若シテ沈没、若不明)被テ雷撃命中多敷 沈没効果不明 連発用ニシテ 浮舟×2押收
	0050	赤松丸(B 貨 2633T)ハ3隻船団=加入、水雷母艦ch31 ch32 護衛下=16日サハノ=奇射砲ヲ以テ航行中サハノ=南西方55'=放テ雷撃ヲ受テ	太平洋 佐運	沈没 ch31直=攻撃=車ニシテモ 効果不明 赤松丸掃海砲 砲 1500 砲 4 密着 2万米 船内兵器外若干
	1845	右船団ハ 14-45N 142-29E =放テ被テ雷撃ヲ受テ	太平洋	日和丸(A 4995T 陸兵約3大隊乗船) 沈没 乗員、大部ヲ救助セリ
	1230	右船団中 佐法丸(A 3834T)ハ火災(原因不明)ヲ生ズ		沈没 乗員及全部(約300名)救助ス
	0900	放テ被テ連合 110'スハ中=半襲		放 KdB 兵力(推進) AX2ヲ基幹トスルニシテ 轟ニサハノ =乗員モト 概ネ同ニ兵力
17		(太平洋方面 終極抗=呼應スル幸制) (作戦上 誤り)		
	朝来	陸軍側、情報=依リ敵ハCX約10ヲ以テサハノ地帯ヲ砲撃スル共=船載被テ雷撃中 各相当、敵、船団ヲ伴ヒサハノ地帯 所在部隊ハ右情報=掃海砲ヲ以テサハノ地帯 ト共=サハノ、方面に泊船中=掃海砲 命被テ雷撃ヲ下シ		
	1243	大宮島所在γハ全島北西方約100'=放テ掃海砲連発中、被テ雷撃ヲ受テ掃海砲	太平洋	相当大ニ検査ヲ蒙ル
	1845	日和丸(A 4995T) (ヤツ島行陸軍第九連隊及兵器積載約5000ト搭載)ハ大宮島北西方約100'=放テ被テ雷撃ヲ受テ		沈没



17日

17日

17日

245



18日記事

0000 以後	91kg (在ワケ) 連絡丸			
0700	▲ 戦車30台 装甲車 白物車各50台 伴7敵 ト4 (ワケ) 対岸 = 上P等也			
	船舶被害状況 自5-1 至5-19		油槽船沈没 新丸 (1680ト)	
			根拠 あか丸 (1024ト) 日邦丸 (10528ト)	
	△ 31(8) - 151.6 (33.5)	3 (5)	- 25.5 (20.4)	34(13) - 177.1 (33.9)
	γ 1(3) - 2.7 (1.8)	2 (2)	- 8.1 (4.7)	3 (5) - 10.8 (6.5)
	根拠 (0) (0)	1 (3)	- 10.5 (23.9)	1 (3) - 10.5 (23.9)
	根拠 1 (1) - 3.8 (3.0)	2 (5)	- 5.0 (10.8)	3 (6) - 8.8 (13.8)
19	計 33(12) - 158.1 (38.3)	8 (15)	- 49.1 (59.8)	41 (27) - 207.2 (98.1)
	根拠内、前月同範囲、より示す			
	A 12 - 45.7	4	- 25.0	16 - 70.7
	B 11 - 54.8	2	- 10.8	13 - 65.6
	C 10 - 57.6	2	- 13.3	12 - 70.9

報 告

		敵情状況 (報告)				
		範囲 4-1 ~ 19日 5-1 ~ 19日	被害 (13) 7	効果甚大 (4) 5		
0000	お号作戦開始 1KdFの到着を待たず				FGB、23日朝展開開始 26日朝	
0621 ~0646	南島島へ敵機上陸 17機、銃撃戦ヲヲ				掃蕩終了、予定以上内地に侵入、根拠 神急、天候不良甚、他、障害等	
0620 ~1440	南島島へ対し敵機上陸五次 = 互に連94機 撃滅				根拠若干遅延にツケ、月半迄 = 空輸ヲ要スル根拠ハ、278機	
1105	F=P2 24機進出セル学校校、南島島、南西方 約150' 地点 = SW = 向ヶ船行中、A x 2 B x 4 共、他 8機04成ル敵 KdF 発見					
20 0900	南島島、N 38 150' = 飛行監視艇 八機丸 12敵機、大編隊ヲ退メ之ヲ交戦			太平洋	1500以後情報不明トナリ	
0630	我軍敵機、中退避、94°500' = 敵ヲ敵 撃一退ヲ発見セリ			27st 北東		
	ハルハツ、北方 = 敵ヲ宮浦丸 (A 1856ト) 敵 上、撃滅ヲ遂メ			前衛	沈没	
0800頃	31約2時間 = 互に敵機 3 x 4 回トント 編隊、東側、アル的 = 対し敵機 断絶 ルヲスル之ヲ交戦ス			南東	(x2 = 各2機、命中弾ヲ受テ退	
	東号作戦部隊編成甚速 (南島島空襲、后 44機 小笠原方面又ハ情状ニ依リ) (本土方面撃滅、最大丸 = 2機)					

19-5

246

0269

	0630	南島島=敵機来襲以后敵、攻撃の如何 L 攻撃Y=2機が撃沈し居る		敵機一機が我が攻撃圏外=高高度 を飛ばす
21		南島の北進132°(七次)、攻撃の受けたら 採用射撃の空砲火が5機に命中し、 不確実)果敢 人並射撃、比較的大 に交戦の結果、退却		射撃式防衛方式が徹底して= 空砲火が軽微 而して32°(内5° 以上)の射撃部隊が射撃
		南島島附近=敵機機東員救助中、敵機が 7機撃 命中弾が得		概ね不確実=甚沈
		7-12の島及 R-1の方面、神話状 沈没=依り、観望実施中		
		北の島の島=射撃、4月11日大型LX3が沈没 5月11日及1176=依り目下実施中		117T、輸送が実施
		R-1の方面の 射撃が糧食運送に041 撃沈し、射撃が輸送が実施、予定 、1184、19日糧食運送の輸送=実施中		25日トマツ基、15、24日糧食
	夕刻	東號作戦部隊、慶南が了		
22	1300	GF機大連東平湾寄桂島附近に泊る		
	0330	✓ 砲台機砲台(加=砲台機1台、1台借用中、 機皇機)の砲台機7隻、砲台機8隻、砲台機 部隊、機皇機に2台、機皇機に2台、機皇機に2台		砲台機沈没(2KEG) 1台、機皇機12台、機皇機12台、機皇機12台
				機皇機
		機皇機、NW約190°=敵機撃沈、需要 が了		機皇機水雷艇機皇機に2台=現場=機皇機 が沈没攻撃=任り午余、機皇機に 概ね不確実、如く行動のついで
	0100	A 天平丸(6094*揮発油米搭載)の機 船團(機皇機4隻)=加入して、機皇機 の機皇機=向う船団中、機皇機SE約 160°=撃沈、攻撃が了	菲蘭	天平丸沈没 機皇機×2=依り甚大に不確実 が了
		✓ 機皇機北方海面=敵機撃沈、機皇機 が沈没		
23	0750	機皇機機皇機d×2 機皇機機皇機機皇機 我方陸上機皇機機皇機機皇機		機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機 機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機
	1520	✓ 建川丸(B油10090*)の機皇機機皇機機皇機 5-45N 125-43E =撃沈、機皇機機皇機機皇機	菲蘭 機皇機	沈没
	0536	大島島=機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機 機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機		
24	朝	✓ 機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機 機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機	菲蘭	CD機皇機沈没
	0713	✓ 機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機 機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機	菲蘭 GF	機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機 効果の収められた機皇機
	1435	✓ 機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機 機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機		機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機 機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機機皇機

19-5

247

0270

0230	A 及 B 両方 (6586t) 及 B 備前丸 (4667t) 11ch41 ch43 後正下 = 3 隻船同 = 加入 22日 7:00 発。サマワツ = 向テ航行中サマ ワツ 9E 約 220' = 於テ敵ト、雷撃ヲ 受テ	佐運	両船皆沈没
1015	22aBg 附焼水漬隊トトテ派遣隊投 ルニメ 梅南部 = 於テ敵トヲ発見、爆薬 東沙島機遣隊通信連絡社宛	菲蘭	其沈没報ヲ待テ
0922	B 台車丸 (466t) C 大段丸 (3740t) 水雷 月 ach 113 砲台丸 及 特設水雷敷設艇 五隻 孔後正下 = 20日 11:00 発。11:00 向テ航行中 11:00 北方向 250' = 於テ敵ト、雷撃ヲ受テ		両船沈没 Y 差 = 敵機ヲ以テ掃蕩中 095 附送 = 話上トモ見有テ改変ヲ 加テ
1625	B 山陽丸 8360t 主戦貨物北行 船空魚雷 140 連射 砲 80 防空隊 2 隊) X 11 北方向 約 70' = 於テ敵ト、雷撃ヲ受テ	海軍省	1940 沈没 人員大部救助
2340	11:17 11:10 = 敵ト X 3 隻 11:20 X 2 隻ヲ 撃沈		敵機ト 艦外 = 9 隻 敷設艇 本艦標
朝	HPB 甲作隊第一 掃蕩隊解除		
建 冊			
0500	敵艇 10 隻 北方向 砲台部 5 隻 其他 方面 7 隻 未		
0700	A 砲台部 北東部 = 敵艇 10 隻 砲台部 敵艇 艇 1 隻 向 敵 艇 加 フ ル ト 告 = B 24 及 P 38 常時 10 ~ 20 砲台部 上空 = 7 隻 爆薬 飛行 サマワツ = 対テ 砲台部 重要 書 送 達 1 隻 航行 中、口 115' 掃蕩 成功 ヨリ 所在 敵 艇 3 隻 ト 全カ (枚 数 不 詳) 及 陸軍 砲 4 隻 7 隻 砲台部 方面 隊 在 敵 海上 及 航空 部隊 7 砲 隊	菲蘭	1330 頃 遼 川 大 隊、大 丸 補 充 ト 標 榜 11:00 才 = 掃 蕩 中
0750	A 砲台部 (砲台部 砲台部) 附近 = 敵 艇 1 隻 中隊 戦車 10 輛 砲台部 上陸		敵 砲台部 砲台部 = 対テ 我 陸軍 部隊、砲台部 相当、戦車ヲ 撃テ 砲台部
1310	936 対 掃 蕩 砲 隊、11:00、南 方 約 80 1 砲台部 = 於テ 敵 艇 掃 蕩 成功、油 丸 3 隻 発見 之ヲ 爆 撃		砲 台部 大 = 効果 確 実、報 告 あり
0035	B 蓬萊山丸 (1999t) 昭建丸 (1900t) 水雷 2 隻 砲台部 砲台部 砲台部 砲台部 砲台部 CO16 及 ch53 後正下 = 掃蕩 砲台部 11:00 = 砲台部 砲台部 砲台部 砲台部 砲台部 = 於テ 敵ト、雷撃ヲ受テ		蓬萊山丸 砲台部 = 沈没 (海軍者) 昭建丸 砲台部 (海軍者) 砲台部 砲台部 砲台部 砲台部

GF 砲台部  
砲台部 砲台部

砲台部 砲台部 砲台部

19-5

248

0271

	ビツ島 本島に於て 附近に上陸せし敵ハ我ハ 野戦ニ到ル 進出ハ見テ任セテ様様 川敵ハ昼間常時十数艘、大型機ヲ 在空セシ又d×3~4ヲ全島南方海側 ニ船ニ陸戦ニ協力中		
0935	41軍需品糧食ヲ輸送「州」入港 千島東方海上ニ於テ監視哨戒中、監視 艇第ニ昭和丸及新洋丸ニ敵ヲ交戦 30 午後 昭和丸ハ再度敵ヲ来襲ヲ受テ ビツ島ニ於テハ我軍及垂テ敵ヲ本 島ニ押し寄せ方ニ圧縮セ一部、敵ヲ 木ノ島ニ退避セシム	北車 北車	空襲無報、海防哨 場様、敵ヲ得ス 新洋丸沈没 中破 目下リテ投中 ソリト母ハ依然存在保アリ
	渾作戦 ビツ島増強、海上機動隊ニ隊團、輸 送及後方工作ヲ呼称ス 我ハ兵力 165 (青葉、怒怒、浦波、敷波) 55 (妙高、羽黑) 10dg 27dg		扶桑、嚴島 計 14隻
	渾作戦ニ呼應シ、濠洲方面所在艦隊兵力ヲ以テ所管期間特ニホリシ中、 船、敵制圧ニ努ムルニ渾作戦部隊ニ協力掩護シテ本作戦、必成ヲ期スルコト 現在、在空艦隊兵力 10dg f0x2 f0x4 17本 f0x10 17本 f0x18 カウ f0x6 7本 f0x8 17本 f0x12 計30		
	高ヤ7700ト経由スルニ輸送中、f0x48 f0x8 f0x20 計76 本作戦ニ参加 能見心 (6-1) 2回目に到着、報告 五月中、対空戦果 重機砲文 (報告) 10隻 効果甚大 (4) 6隻		
	船舶喪失 50隻 22,500 吨 (内空=10隻、47隻 21,800 吨)		
	且、上陸用舟艇等準備、肉付上渾作戦部隊、ビツ島、突入期日ヲ6月4日変更セリ		
夕刻	カウニ糧食輸送ニ赴キ、24日、同島附近 ニ於テ敵ヲ及ビ、制圧ヲ受テ、様様 成功セリ	本邦 348g	
1130	CD石垣、B岩本丸ヲ度々松輪島、 70'、地空ニ於テ雷撃ヲウケ本艦團上合 合、予定ルニ波風 (A日振丸、紅梅丸 度々小樽、松輪島、向テ航行中)ニ遭 撃、石垣ヲ退シ、松輪島ニ入港シ		CD石垣沈没 (千島特報附屬)

VAB 11

19-5

249

0272

1900 1901 (1902) ...  
1902 1903 (1904) ...  
1904 1905 (1906) ...  
1906 1907 (1908) ...

1908 1909 (1910) ...

1910 1911 (1912) ...  
1912 1913 (1914) ...  
1914 1915 (1916) ...

1205	北の書(A 3802)松輪島方面輸送、 運松輪島四方海軍=於て敵上ノ雷轟 7隻	北東	沈没
	船舶被害大抵	自 皇	1日 31日
			(31日迄=接獲ル資料=限ル)
	沈没	格1%	計
A	47-211.8	5-34.6	52-246.4
Y	2-5.9	7-19.4	9-25.3
Q	0-0	3-17.9	3-17.9
母艦	1-3.8	3-10.5	4-14.3
A	21-81.9	7-32.7	28-114.6
B	15-72.2	6-27.8	21-100.0
C	14-67.4	5-21.9	19-89.3
計	50-221.5	18-82.4	68-303.9
	對立戦果		
	長沈不夜 6 502kg [沈風90kg] CD24 [8松南丸 #10松南丸] [左室 掃務船]		
	*4 [大宮島第一基地 Y、陰岐] 22Bg Y. 6AB Y [安州丸 #17 松南丸 #5 松南丸]		
	部隊大 4 偏珠. ch38 [未知AY]		大宮島第一基地 Y
	*2 6AB Y CD10		*11 第1海軍 掃務船報告、伏
0340	7月1日 終日 d及ch等、監視能表ヲ受テ 所在部隊艦隊ヲ		
0345	東豊丸(B4716)ハ3隻艦隊=加入 御蔵 ch48 achx2 後上IF=HIAW 21.ハワチ =向テ航行中 HIAW、NW約300'=於テ 敵上ノ雷轟ヲ受テ		東豊丸沈没
0750	901kg石炭量島派送Yハ對掃務船中硫 黄筒、S350'=於テ船中送進中、敵 掃務船ヲ見テ見火撃		第一彈 左15m } =掃務船相当 第二彈 直上 } (効果?)
1817	敵上ノP=ガマン 掃務船口ス島(松トワレ 掃務)ヲ砲撃 (奇撃5彈致6)		掃務船沈没
0746	松輪島=運送船 若木丸(3124)及 小掃務船 末島丸(4366)ハ濃 霧中ニ雷轟5(命中者2)ヲ受テ		兩船共沈没 兩船生存者94名收容
0756	敵上ノ松輪島附近山崎間=敵掃務船 モ11kg浮上後進中ヲ陸上砲撃ヲ受テ見 敵砲撃又 敵上掃務船ヲ砲撃	北東	命中3彈相当門 [掃務船不能=隔 ヲ以テモ沈没スル=至ラズ 濃霧 中=逃避セリ
9	敵上院軍ヲ砲撃中		

19-6

250